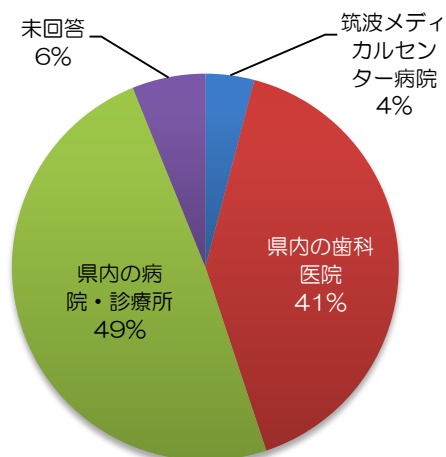


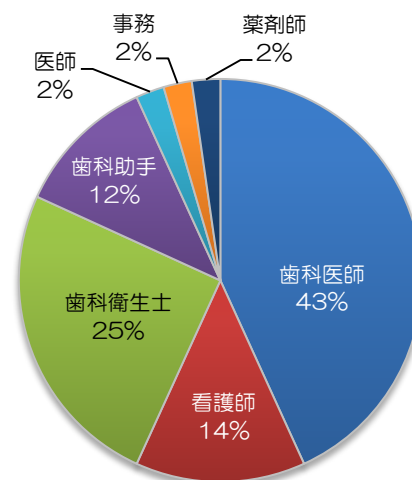
●本研修会参加者 49 名の所属は次のとおりであった。

所属施設	人数
筑波メディカルセンター病院	2
県内の歯科医院	20
県内の病院・診療所	24
未回答	3



●本研修会参加者 49 名の職種は次のとおりであった。

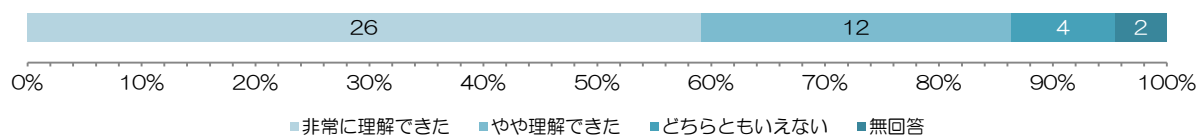
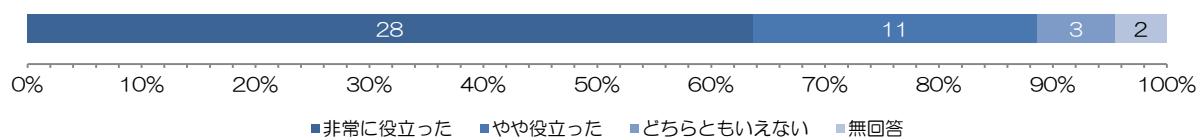
職種	人数
歯科医師	19
看護師	6
歯科衛生士	11
歯科助手	5
医師	1
事務	1
薬剤師	1



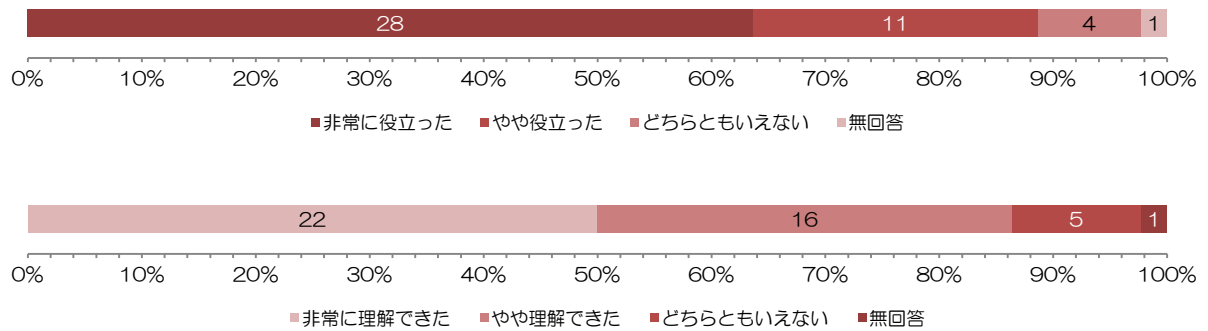
●本研修参加者 49 名にアンケート調査を実施し、44 名から回答を得た。(回収率 89.8%)

## 1. 研修の内容について

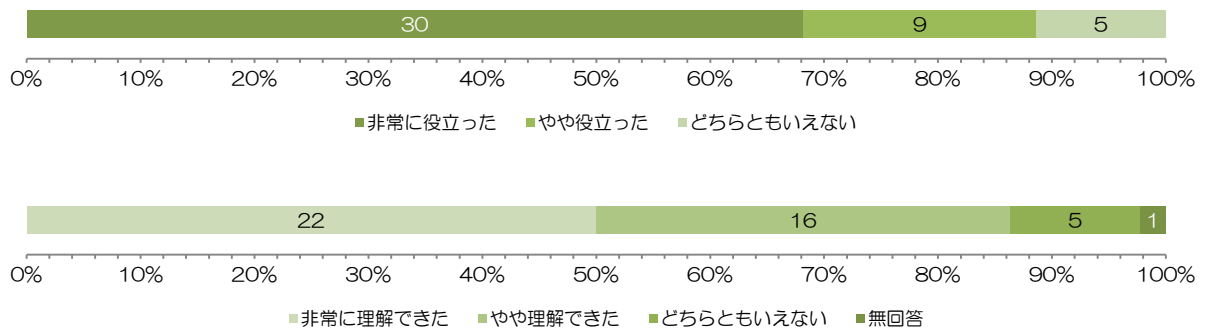
### 1) 口腔ケアの必要性



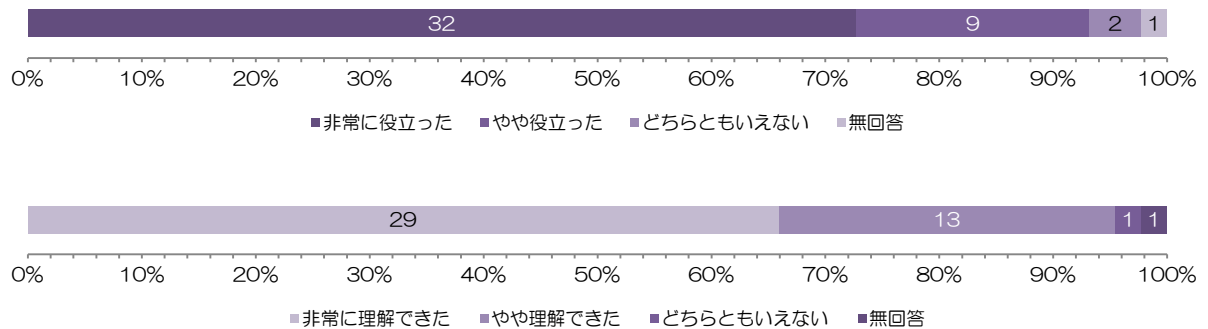
## 2) がん手術と口腔ケア



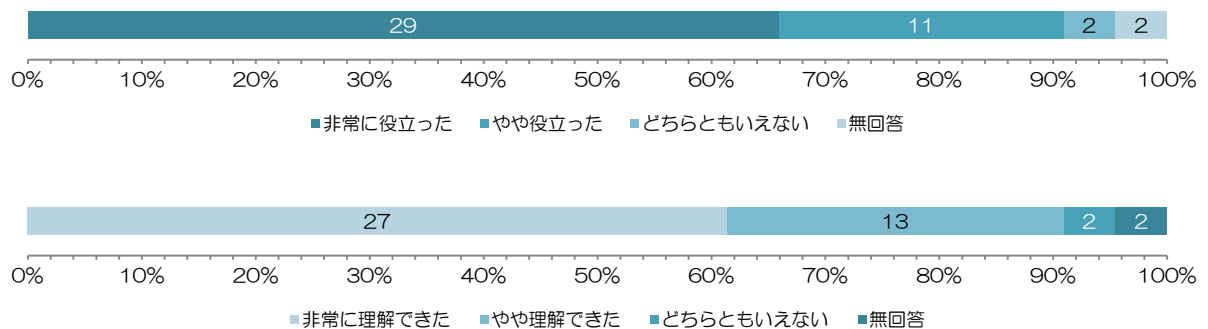
## 3) がん薬物療法と口腔ケア



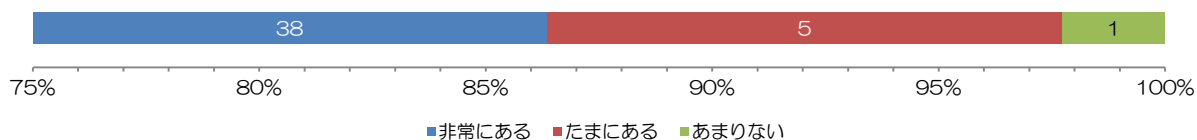
## 4) 口腔ケアの実際



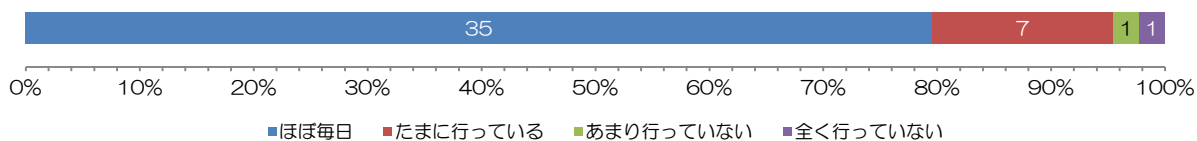
## 5) 院内での口腔ケアの導入の仕方



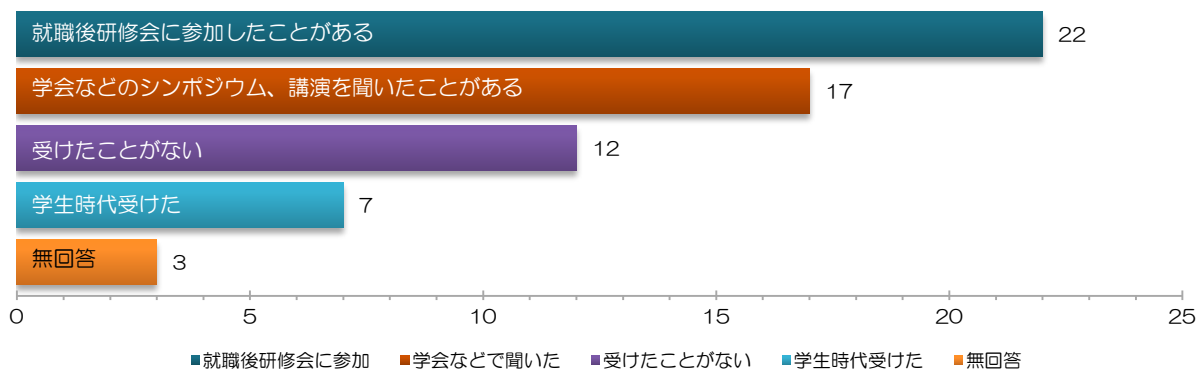
2. 現在、日常診療において口腔ケアの必要性を感じることがありますか？



3. 日常診療において口腔ケアを行っていますか？



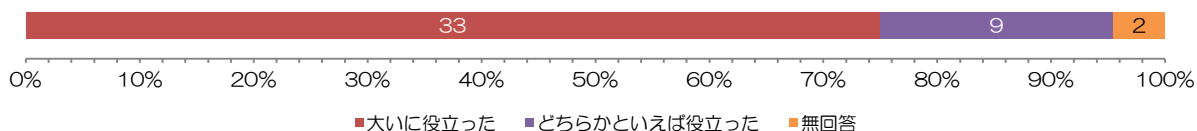
4. がん患者の口腔ケアについての教育を受けたことがありますか？(複数回答)



[ 単位：件 ]

(5,6の質問は次頁)

7. 研修会の受講し、今後のがん患者の診療において役立つことができましたか？



5. 院内（または自施設）の医科と歯科の連携の現状について教えてください。

内 容	職 種
あまり連携していない。	歯科医師
院内に無いので外部に予約して診てもらおうか、退院後に受診してもらおう。	看護師
問題があった場合、医師が他の歯科クリニックに依頼し往診してもらおう。	看護師
院内には歯科が無いので病院近辺の歯科医院が必要時に往診に来ていただいています。	看護師
口腔外科との関係は保っています。医科については患者さんを通して行っています。	歯科医師
口腔ケアを常に歯科衛生士が病棟で把握しケアしている。また、年に数回歯科勉強会をしている。	歯科医師
<ul style="list-style-type: none"> <li>水曜日に依頼すると衛生士さんが口腔ケアラウンドをして指導してくれる（医師も同伴することがある。）</li> <li>食事の時間など医師とともにラウンドしてくれ嚥下等も診てくれる。</li> </ul>	看護師
病棟 Ns.が主治医に依頼し、主治医から歯科（口腔外科）にコンサルする。しかし、実際は口腔外科にコンサルすることはあまりない。	看護師
たまにある。	歯科医師
歯科のない病院、および診療所との連携。訪問診療を行っている。	歯科医師
患者さんへの問診でがんが分かった場合は主治医の先生に体調等を聞く依頼書を書いて抗がん剤の薬剤等を確認する。	歯科助手
周術期口腔ケア回診。	歯科医師
Dr.よりコンサル。	看護師
週2回歯科診療あり。相談可能。	医師
口腔ケア回診、NST 回診、周術期口腔ケア回診を病棟からの依頼で行っている。	歯科衛生士
入院時「口腔機能管理」同意書を取得する為主治医の Dr.から同意書内容を説明していただいている。また、電子カルテにて情報共有を行っている。	歯科衛生士
週1～2回病棟に口腔ケア回診に病棟の患者様の口腔ケアに行っています。	歯科衛生士
医科よりの紹介により連携。	歯科医師
医科からの紹介にて連携。	歯科医師
メディカルセンター病院と連携している。	歯科医師
医科との連携のためには歯科からの啓発が重要。	歯科衛生士
メディカルセンター病院からの紹介をいただいているのですが、2週間くらいしか化学療法までの日数がありません。	歯科医師
医科からの歯科口腔ケアの要望は少ない。	歯科医師
診療情報提供書や診療情報共有書のみ。まだまだ連携ができていないと思う。	歯科医師
主に看護師と受付でやり取りしています。主治医からのコンサルの相談は少ないです。内容としてはケアより歯科治療に関する相談が多いです。	歯科医師

内 容	職 種
病院内の歯科なのですが、やはり口腔内は二の次になっている感じがあります。	歯科医師
周術期管理、施設の口腔ケアを行っています。	歯科衛生士
周術期の口腔ケアなどを病棟などと連携して行っています。	歯科衛生士
がん手術、ケモ、RT 前、BP 使用前。	歯科衛生士
メディカルにおいて徐々に連携できていると思うが、まだまだ歯科で出来ることができていない。	歯科医師

## 6. 院内（または自施設）の医科と歯科の連携をすすめるための必要な支援はありますか？

内 容	職 種
歯科衛生士さんがいると相談とかできるといいなと思う。	看護師
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリニックの医師も依頼してから往診にくるまでに時間がかかり、スムーズに受診できるような手続きが必要だと思う。</li> <li>・口腔システム作り</li> </ul>	看護師
口腔ケアの目的、必要性を院内コメディカルが十分理解することが第一歩だと思うので、そのフォロー支援がまずは必要かと。	看護師
手続きの簡略化がもう少し多いと助かります。	歯科医師
口腔外科医が変わってから徐々に病院内ラウンドなどもしてくれるようになり、連携も少しずつできていると思う。	看護師
口腔ケアの回診。	看護師
特になし。	歯科医師
医科の先生の理解。	歯科医師
啓蒙活動	歯科医師
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病棟ナースへの指導（歯科から指示されたケアを実践できないことがある）。</li> <li>・ケアに必要な物品の入手経路、代替品のアドバイス。</li> </ul>	医師
スタッフの連携に対する意識向上と協力が必要だと思う。	歯科衛生士
病院と診療所とお互い忙しいため、紹介方法がもっとシンプルにできないものかと思えます。具体的には難しいですが、改善が必要だと思えます。	歯科医師
まだまだ啓もう活動が不足しているように感じます。また、必要性を理解していてもマンパワーが現実的に困難にさせているように思えます。	歯科医師
医師に患者さんの口腔内を診てもらって、歯科への受診を勧めることを依頼するような機会を作る。	歯科医師
歯科衛生士さんがいると相談とかできるといいなと思う。	看護師

8. 本日の感想および、今後講義にとりあげてほしいテーマ

内 容	職 種
とても勉強になる研修ありがとうございました。とてもあっという間に研修が終わってしまったように思います。化学療法前や中、後などもっと詳しく内容を聞きたかったです。	看護師
口腔ケアは必要なのは当たり前ですが再確認できました。当院は寝たきりの患者が多く、開口も難しくケアが思うように行えずスタッフで悩んでたところでした。今回学べたことを生かし、スタッフでカンファして当院でできる口腔ケアを考え実践していきたいです。	看護師
良性と悪性の判別方法。	歯科医師
口腔ケアプロトコルという言葉は初めて知りました。口腔内評価というものはやったことがなく、”口腔内をきれいにする”ということだけで口腔ケアをやっていました。明日からは口腔内をよく観察しその患者に合った口腔ケアをしていきたいと思いました。	看護師
NST の現状について。	歯科医師
ありがとうございました。	歯科医師
挿管中誤嚥含嗽できない人への口腔ケア介助のポイント。	看護師
歯科医に相談する際に必要な基本的知識（歯の位置の呼び方、よくある病態）を教えてください。	医師
口腔粘膜炎について再度確認することができた。	歯科衛生士
遅れての参加になり申し訳ありません。とても勉強になりました。ありがとうございました。	歯科衛生士
専門用語、略語の意味が分からないところがありました。	歯科医師
口腔ケアグッズの詳しい説明。	歯科衛生士
がん患者さんへの口腔ケアの意識が変わりました。	歯科医師
色々と考えさせられる内容でした。口腔ケアと連携（医科、歯科）について自分なりに考えて改善していきたいです。	歯科医師
歯科関係者でないと難しい内容だったかなと思いましたが、とても参考になる貴重な講演でした。とても丁寧なご講演をありがとうございました。	歯科医師
終末期の患者さんとのかかわり方、または口腔ケアのことなどを取り上げてほしいです。	歯科衛生士
もっと後に立てるよう活動しようという気になりました。ありがとうございました。	歯科医師